

インボイス制度対応 サプライヤー向けガイド

Coupa Software, Inc.

Ver. 1.02

本文書の変更点

更新日時	バージョン	更新種別	更新概要	詳細
2023年3月24日	1.00	新規	新規作成	本マニュアルを新規作成
2023年7月13日	1.01	追加	補足説明を追加	新規に法人を追加する手順章に以下を追記 ・税金IDの表示に関する補足説明 ・登録番号の確認手順
2023年9月15日	1.02	追加	目次追加	目次に登録番号の確認手順章を追加

目次

本書の目的および留意事項	4
インボイス制度対応概要	5
国ごとの税制準拠請求書対応	5
日本のインボイス制度	5
COUPA におけるインボイス制度への対応	6
法定請求書発行機能	6
請求書登録方法の種類	7
CSP 利用サプライヤー向け: 適格請求書発行事業者登録番号の設定方法	8
新規に法人を追加する手順	8
既存の法人登録の無効化手順	16
登録番号の確認手順	18
請求書登録時の適格請求書発行事業者登録番号の確認方法	19
CSP 利用サプライヤー向け: 法定請求書のダウンロード	20
SAN 利用サプライヤー向け: 適格請求書発行事業者登録番号の設定方法	22
SAN 利用サプライヤーの登録番号設定手順	22
SAN 利用サプライヤー向け: 法定請求書のダウンロード	27
CXML で請求書を作成しているサプライヤー向け説明	29
適格請求書発行事業者登録番号の設定	29
消費税計算方法変更に伴う CXML の変更	30
CXML サンプル	33
FAQ	37

本書の目的および留意事項

- 2023年10月に開始されるインボイス制度に従い、Coupa上で仕入れ税額控除要件を満たす請求書(適格請求書)を作成するためのCoupaの事前設定方法をご説明します。
- 今後Coupa上で適格請求書を発行するサプライヤー(適格請求書発行事業者)、および同サプライヤーにCoupaの操作手順をご説明されるバイヤー企業(Coupa契約中企業様)を対象としています。
- サプライヤーは、Coupaに請求書を登録する方法(Coupa Supplier Portal・SAN・cXML)のうち、バイヤー企業ごとに通常利用している請求書の登録方法を元に適切なページをご参照ください。
- インボイス制度や法令の解釈に関するご質問は、Coupaではお受けできません。所属組織の法務部門またはご契約の監査法人・税理士等にお問い合わせください。
- お取引内容や運用に関するお問い合わせにつきましては、お取引先バイヤー企業に直接ご連絡ください。

免責事項

- 本資料の内容は、事前に予告することなく、変更、修正し、また削除することがあります。弊社はこれらについて、何ら責任を負うものではありません。
- 本資料に掲載されている情報の正確性には万全を期しておりますが、技術上または法令解釈上など不正確な記載や誤植を含む場合があります。情報が不正確であったこと、あるいは誤植があったことなどにより生じたいかなる損害に関しても責任を負いません。

インボイス制度対応概要

国ごとの税制準拠請求書対応

税制や請求に関する法律と要件は国によって異なります。Coupa は Compliant-As-A-Service というコンセプトで PricewaterhouseCoopers と提携し、国際的な請求書コンプライアンス要件のレビューとテストを行っているため、常に安心してご利用いただけます。Coupa の請求ソリューションは、現在日本を含む世界 40 ヶ国以上のコンプライアンス要件をサポートしており、2023 年 10 月 1 日から始まるインボイス制度に対応した適格請求書にも対応します。

日本のインボイス制度

インボイス制度とは？

2023 年 10 月 1 日から、複数税率に対応した仕入税額控除の方式として、「適格請求書等保存方式」（インボイス制度）が開始されます。

適格請求書等保存方式においては、買手は仕入税額控除の要件として、原則、適格請求書発行事業者（インボイス発行事業者）から交付を受けた適格請求書（インボイス）等の保存が必要になります。

適格請求書とは、「売手が買手に対し正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段」であり、後述する一定の事項が記載された請求書や納品書その他これらに類するものをいいます。

適格請求書を交付しようとする事業者は、納税地を所轄する税務署長から適格請求書発行事業者として登録を受ける必要があります（登録を受けることができるのは、課税事業者に限られます）、税務署長は、氏名又は名称及び登録番号等を適格請求書発行事業者登録簿に登載し、登録を行います。

バイヤー（買手）の注意点

適格請求書等保存方式においては、原則として、適格請求書発行事業者が交付する「適格請求書」等の保存が仕入税額控除の要件となります。

サプライヤー（売手）の注意点

適格請求書発行事業者には、国内において課税資産の譲渡等を行った場合に、相手方であるバイヤー（課税事業者に限ります）から適格請求書の交付を求められたときは、原則として、適格請求書を交付する義務が課されます。

サプライヤーは、適格請求書発行事業者の登録を受けなければ、バイヤーに対して適格請求書を発行することはできません。

請求書の記載内容の変更

従前の制度（区分記載請求書）と比較した場合、適格請求書において記載が必要な項目は下記の様に変更されます（赤字は差異を表します）。

～2023年9月30日 区分記載請求書	2023年10月1日～ 適格請求書
書類の作成者の氏名又は名称	適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び 登録番号
課税資産の譲渡等を行った年月日	課税資産の譲渡等を行った年月日
課税資産の譲渡等に係る資産又は役務の内容（課税資産の譲渡等が軽減対象資産の譲渡等である場合には、資産の内容及び軽減対象資産の譲渡等である旨）	課税資産の譲渡等に係る資産又は役務の内容（課税資産の譲渡等が軽減対象資産の譲渡等である場合には、資産の内容及び軽減対象資産の譲渡等である旨）
税率ごとに区分して合計した課税資産の譲渡等の税込価額又は税抜価額	税率ごとに区分して合計した課税資産の譲渡等の税込価額又は税抜価額及び適用税率
書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称	書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称
	税率ごとに区分した消費税額 ※端数処理は一つの適格請求書につき、税率ごとに一回

インボイス制度や法令の解釈に関するご質問は、Coupa ではお受けできません。所属組織の法務部門またはご契約の監査法人・税理士等にお問い合わせください。

Coupa におけるインボイス制度への対応

上記制度変更に伴い、Coupa では

- 適格請求書発行事業者登録番号（サプライヤーが税務当局より発行を受けたもの。登録番号）の設定が行えます。設定された登録番号は請求書に出力されます。登録番号は事前に法人と呼ばれるマスターに設定します。都度請求書に入力する必要はありません。
- 請求書に入力された税抜き金額と税率に基づき、税率ごとに一回端数処理した税率ごとの消費税額を計算し、請求書に出力します。

サプライヤーが既に Coupa を利用されている場合、インボイス制度対応として必要になるアクションは適格請求書発行事業者登録番号の設定です。

設定方法は本マニュアルに記載されています。

法定請求書発行機能

Coupa を利用してサプライヤー(売手)からバイヤー企業(買手)へ請求書を提出すると、

1. サプライヤーに代わって Coupa がサプライヤーの請求書（PDF 形式）を作成します。
2. Coupa は請求書 PDF に電子署名を行い、正式な記録文書である法定請求書を作成します。
3. 電子署名済みの法定請求書 PDF は Coupa の請求書に添付され、サプライヤーとバイヤー双方が利用できます。


上記機能は法定請求書発行機能と呼ばれ、23年10月1日以降は適格請求書に求められる記載内容に準拠します。

なお法定請求書に出力される内容(例: 登録番号、税率、金額、取引内容等)を正確に提供する
のはサプライヤーの責任になることはご理解下さい。

法定請求書発行機能の有効化は、バイヤー企業(買手)環境に依存します。既に Coupa を用
いて取引をされている場合は、提出済みの請求書で取引相手であるバイヤー企業がこの機
能を有効化しているかを、以下に述べる方法で確認することが可能です。

法定請求書発行機能が有効化されていない場合は、バイヤー企業担当者様にインボイス制度
への対応方針を確認してください。

法定請求書発行機能が有効化されている場合

提出済みの請求書を Coupa 上で確認すると、法定請求書のダウンロードリンクと  の
マークが表示されます。

一般情報	請求先および発送先 
請求書# 20240124-03	サプライヤー COUPA株式会社
請求書日付 23/01/23	請求元 COUPA株式会社 〒107-6218 東京都港区赤坂9丁目7番1号ミッドタ ウンタワー18階 Japan
支払条件 Net 30	支払先 COUPA株式会社 〒107-6218 東京都港区赤坂9丁目7番1号ミッ ドタウンタワー 1 8 階 Japan
発送日 23/01/23	発送元 COUPA株式会社 〒107-6218 東京都港区赤坂9丁目7番1号ミッドタ ウンタワー18階 Japan
通貨 JPY	
配送番号 なし	
ステータス 承認済み	
配送条件 なし	
法定請求書 ダウンロード	
サプライヤーメモ なし	
添付書類 なし	

請求書登録方法の種類

サプライヤーから Coupa に請求書を登録するには以下の3つの方法があります。自社がバ
イヤー企業ごとに利用している作成方法をもとに適切なマニュアルを参照ください。

- [CSP](#) (Coupa Supplier Portal / クーパサプライヤーポータル)
Coupa が提供するサプライヤーポータル(<https://supplier.coupahost.com>)にログインし、請求書を登録する方法です。最も一般的な方法になります。
- [SAN](#) (Supplier Actionable Notification / サプライヤーアクション可能通知)
バイヤー企業から受信した購買発注メールから ID/パスワードを入力して CSP に
ログインすることなく請求書を登録する方法です。
- [cXML](#) (commerce eXtensible Markup Language)
電子商取引の標準プロトコル cXML を利用して請求書を登録する方法です。

CSP 利用サプライヤー向け: 適格請求書発行事業者登録番号の設定方法

バイヤー企業と既に CSP で接続されているサプライヤーが登録番号を設定する場合、あるいは既に設定されている登録番号を変更する場合は、新規に法人を追加した上で、既存の法人を無効化する必要があります。

法人レコードは一度登録すると内容を変更できないので必ず新規に法人を追加する必要があります。既存法人を無効化するのは、誤って登録番号が無い法人を利用するのを防ぐためです。

新規に法人を追加する手順

1. 管理者権限を持つユーザーが下記画面にアクセスします。
[設定] > [管理者] > [法人の設定]

このとき、変更前の税金 ID の表示内容を確認します。登録番号は税金 ID 欄に表示されますが、添付の例では登録番号が未登録のため、税金 ID 欄は空白状態です。

2. **法人を追加** を押下します。



The screenshot shows the '法人の設定' (Company Settings) page in the Coupa Supplier Portal. The page has a navigation bar with '設定' (Settings) selected. Below the navigation bar, there's a sidebar with '法人の設定' (Company Settings) selected. The main content area shows a table of companies. The '税金ID' column is highlighted in yellow. A '法人を追加' (Add Company) button is visible in the top right corner.

請求書送付元	支払先アカウント	位置情報	税金ID	顧客
赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本	銀行口座 2社の顧客 支払先銀行名 三菱UFJ銀行 (英名) 支払先銀行口座 コーラルピオニー株式会社 座名義 (半角カナ) 口座番号 *****1234 銀行コード 0005045 支払先住所 赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー18F 港区 東京都 107-6218 日本 実行中	赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本		オーキッド ABC 株式会社 サクラABC 株式会社

3. ポップアップが表示されるので、法人名と地域を入力の上、続行を押下します。

×

事業の所在地はどこですか？

Coupaでビジネスの詳細を設定しておく、顧客の請求書および支払要件の対応に役立ちます。現在および将来の顧客に対応するため、できるだけ多くの情報を準備しておきましょう。

• 法人名

• 国/地域

これは、地方自治体に登録した貴社の正式名称と、貴社が所在している国/地域です。

キャンセル
続行

4. 法人番号（13桁）は任意で登録可能です。入力した法人番号は請求書に表示されます。

×

その他の情報

1
2
3
4

Coupaでビジネスの詳細を設定しておく、顧客の請求書および支払要件の対応に役立ちます。現在および将来の顧客に対応するため、できるだけ多くの情報を準備しておきましょう。

• 法人名

• 国/地域

法人番号

特定の国/地域で事業活動を行うには、貴社に関する固有情報を含む請求書が必要になります。

キャンセル
保存して続行

5. これはどの顧客に提示しますか？のセクションにて、設定後の登録番号を反映させるバイヤーを全て選択します。



6. 税金登録番号を入力するセクションにて、国/地域に日本を選択し、適格請求書発行事業者登録番号を入力します。このとき T+数字 13 桁の入力形式に該当しない場合はエラーが表示されます。

このとき[この住所を支払先に使用]にチェックを入れない場合、法人設定画面の税金 ID 欄に登録番号が表示されません。

請求書送付元住所を入力してください。

・住所1	赤坂9-7-1
住所2	ミッドタウンタワー18F
・市区町村	港区
都道府県	東京都
・郵便番号	107-6218
国/地域	日本
<input checked="" type="checkbox"/>	この住所を支払先に使用 <i>i</i>
<input checked="" type="checkbox"/>	この住所を発送元に使用 <i>i</i>

請求書必須項目

法人の登録住所を入力してください。これは貴社の政府文書受取先住所と同じです。 *i*

税金登録番号を入力してください *i*

国/地域	日本	×
登録番号	T1234567890123	
<input type="checkbox"/>	登録番号がありません	

[別の税IDを追加](#)

適格請求書の発行事業者は登録番号にT+数字13桁の番号を入力してください。この番号は請求書に記載されます。

免税事業者の場合は何も入力しないでください。

7. 後続の必要情報も入力して、設定完了画面にて完了を押下します。
登録番号の設定と合わせてバイヤーからサプライヤー情報の申請を求められている場合のみ、プロフィールタブへ遷移して該当項目を更新します。
プロフィール>情報申請>プロフィール(バイヤー名を選択)

設定完了 ×

1 2 3 4



おめでとうございます！

この法人は新しい請求書で使用できるようになりました。

支払を受けるには - 多くの顧客は、この支払情報の送信が必要です。請求書に提示する以外の方法

- **プロフィールタブ**をクリックすると、顧客が支払情報を収集するフォームを持っているかどうかを確認できます。
- 該当しない場合、他の方法で送信する必要があります。

発注データに移動

請求データに移動

承認して戻る

完了

8. 法人の設定画面にて、登録番号が入力された法人が追加されていることを確認します。

添付の例では、登録番号が今回追加した法人の税金 ID 欄に表示されています。

coupa supplier portal TEST | 通知 3 | ヘルプ

ホーム プロファイル 発注 サービス/タイムシート ASN 請求書 カタログ 支払 業績 見積 アドオン 設定

管理者 顧客の設定 接続リクエスト

管理者 法人の設定 法人を追加

ユーザー
アカウント統合申請
法人の設定
税務代理人
支払先
使用条件
支払設定
静的割引
sFTPアカウント
cXML エラー
sFTPファイルエラー (顧客へ)
sFTPファイルのステータス (顧客から)

法人

コーラルピオニー 株式会社

請求書送付元	支払先アカウント	位置情報	税金ID	顧客
赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本	銀行口座 3社の顧客 支払先銀行名 三菱UFJ銀行 (英名) 支払先銀行口座名義 (半角カナ) 口座番号 *****1234 銀行コード 0005045 支払先住所 赤坂9-7-1 ミッドタウン ワー18F 港区 東京都 107-6218 日本 実行中	赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本	T1234567890123	デイズー ABC 株式会社 オーキッド ABC 株式会社 サクラABC 株式会社

コーラルピオニー 株式会社

請求書送付元	支払先アカウント	位置情報	税金ID	顧客
赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本	銀行口座 2社の顧客 支払先銀行名 三菱UFJ銀行 (英名) 支払先銀行口座名義 (半角カナ) 口座番号 *****1234 銀行コード 0005045 支払先住所 赤坂9-7-1 ミッドタウン ワー18F 港区 東京都 107-6218 日本 実行中	赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本		オーキッド ABC 株式会社 サクラABC 株式会社

手順6にて[この住所を支払先に使用]にチェックを入れない場合、次ページの例のように税金 ID 欄が空白状態となります。その場合の登録番号の確認方法は以降を参考にしてください。

coupa supplier portal TEST | 通知 12 | ヘルプ

ホーム プロファイル 発注 サービス/タイムシート ASN 請求書 カタログ 支払 業績 調達 アドオン 設定

管理者 顧客の設定 接続リクエスト

管理者 法人の設定 法人を追加

ユーザー
アカウント統合申請
アカウント統合の提案
参加申請
法人の設定
税務代理人
支払先
使用条件
追加のCaaS情報
早期支払
早期支払割引
sFTPアカウント
cXML エラー
sFTPファイルエラー (顧客へ)
sFTPファイルのステータス (顧客から)

法人

コーラルピオニー 株式会社

請求書送付元	支払先アカウント	位置情報	税金ID	顧客
赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 Tokyo 107-6218 日本	銀行口座 3社の顧客 支払先銀行名 三菱UFJ銀行 (英名) 口座名義 (カナ) コーラルピオニー 株式会社 口座番号 *****1234 銀行コード 0005045 SWIFT/BIC *****JPJT コード 支払先住所 赤坂9-7-1 ミッドタウン ワー18F 港区 Tokyo 107-6218 日本 実行中	赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 Tokyo 107-6218 日本		デイズー ABC 株式会社 オーキッド ABC 株式会社 サクラABC 株式会社

法人設定の画面にて、無効化対象の法人の **アクション** を押下して、[法人の管理] を選択します。

coupa supplier portal TEST | 通知 12 | ヘルプ

[ホーム](#) [プロフィール](#) [発注](#) [サービス/タイムシート](#) [ASN](#) [請求書](#) [カタログ](#) [支払](#) [業績](#) [調達](#) [アドオン](#) **設定**

[管理者](#) [顧客の設定](#) [接続リクエスト](#)

管理者 法人の設定 法人を追加

ユーザー

アカウント統合申請

アカウント統合の提案

参加申請

法人の設定

税務代理人

支払先

使用条件

追加のCaaS情報

法人					アクション
請求書送付元	支払先アカウント	位置情報	税金ID	顧客	
赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 Tokyo 107-6218 日本	銀行口座 3社の顧客 支払先銀行名 三菱UFJ銀行 口座名義(カナ) コーラルピオニー株式会社 口座番号 *****1234 銀行コード 0005045 SWIFT/BIC *****JPJT コード 支払先住所 赤坂9-7-1 ミッドタウンタ	赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F Tokyo		デージー ABC オーキッド ABC 株式会社 サクラABC 株式会社	法人を管理 支払先アカウントを管理 法人を無効化

開いたポップアップ画面で続行を押下します。

その他の情報

1 2 3 4

Coupaでビジネスの詳細を設定しておく、顧客の請求書および支払要件の対応に役立ちます。現在および将来の顧客に対応するため、できるだけ多くの情報を準備しておきましょう。

会社名 コーラルピオニー 株式会社

国/地域 日本

法人番号

特定の国/地域で事業活動を行うには、貴社に関する固有情報を含む請求書が必要になります。

法人を無効化

キャンセル

続行

次の画面で表示される登録番号を確認します。

貴社について顧客に説明してください

1 2 3 4

これはどの顧客に提示しますか？

- すべて
- デイジー ABC 株式会社
- オーキッド ABC 株式会社
- サクラABC 株式会社

請求書送付元住所を入力してください。

住所1 赤坂9-7-1

住所2 ミッドタウンタワー18F

市区町村 港区

都道府県 Tokyo

郵便番号 107-6218

国/地域 日本

請求書必須項目

法人の登録住所を入力してください。これは貴社の政府文書受取先住所と同じです。

この住所を支払先に使用

この住所を発送元に使用

税金登録番号を入力してください

税金国/地域 日本

登録番号 T1234567890123

登録番号がありません

適格請求書の発行事業者は登録番号にT+数字13桁の番号を入力してください。この番号は請求書に記載されます。

既存の法人登録の無効化手順

1. 法人設定の画面にて、無効化対象の法人の **アクション** を押下します。
添付の例では登録番号が未登録(=税金 ID 欄がブランク状態)である、既存の法人を無効化します。
2. **アクション** の配下にある法人の無効化を押下します。

coupa supplier portal TEST | 通知 5 | ヘルプ

ホーム プロファイル 発注 サービス/タイムシート ASN 請求書 カタログ 支払 業績 見積 アドオン **設定**

管理者 顧客の設定 接続リクエスト

管理者 法人の設定

法人を追加

ユーザー

アカウント統合申請

法人の設定

税務代理人

支払先

使用条件

支払設定

静的割引

sFTPアカウント

cXML エラー

sFTPファイルエラー (顧客へ)

sFTPファイルのステータス (顧客から)

請求書送付元	支払先アカウント	位置情報	税金ID	顧客
赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本	銀行口座 3社の顧客 支払先銀行名 三菱UFJ銀行 (英名) 支払先銀行口座 三井住友銀行 (半角カナ) 口座番号 *****1234 銀行コード 0005045 支払先住所 赤坂9-7-1 ミッドタウン ワー18F 港区 東京都 107-6218 日本 実行中	赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本	T1234567890123	デージー ABC 株式会社 オーキッド ABC 株式会社 サクラABC 株式会社
赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本	銀行口座 2社の顧客 支払先銀行名 三菱UFJ銀行 (英名) 支払先銀行口座 三井住友銀行 (半角カナ) 口座番号 *****1234 銀行コード 0005045 支払先住所 赤坂9-7-1 ミッドタウン	赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本		オーキッド A サクラABC 株式会社

アクション

- 法人を管理
- 支払先アカウントを管理
- 法人を無効化

3. 確認のポップアップが表示されたら、OK を押下します。一度無効化された法人を復元することはできません。

supplier-demo.coupahost.com

よろしいですか？

Cancel

OK

4. 法人の設定画面から無効化した法人の表示が消えていることを確認します。なお無効化しても既に作成済みの請求書には影響はしません。

coupa supplier portal TEST | 通知 5 | ヘルプ

ホーム プロファイル 発注 サービス/タイムシート ASN 請求書 カタログ 支払 業績 見積 アドオン **設定**

管理者 顧客の設定 接続リクエスト

管理者 法人の設定 法人を追加

ユーザー

アカウント統合申請

法人の設定

税務代理人

支払先

使用条件

支払設定

静的割引

sFTPアカウント

cXML エラー

sFTPファイルエラー (顧客へ)

sFTPファイルのステータス (顧客から)

法人

コーラルピオニー 株式会社 アクション

請求書送付元	支払先アカウント	位置情報	税金ID	顧客
赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本	銀行口座 3社の顧客 支払先銀行名 三菱UFJ銀行 (英名) 支払先銀行口 コーラルピオニー 株式会社 座名義 (半角 カナ) 口座番号 *****1234 銀行コード 0005045 支払先住所 赤坂9-7-1 ミッドタウン ワー18F 港区 東京都 107-6218 日本 実行中	赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー 18F 港区 東京都 107-6218 日本	T1234567890123	デイズー ABC 株式会社 オーキッド ABC 株式会社 サクラABC 株式会社

登録番号の確認手順

登録番号の確認方法は2種類あります。

- 税金 ID 欄を確認する
 - 「法人を管理」のポップアップ画面から税金登録番号セクションを確認する
- いずれも、詳細は新規に法人を追加する手順の[手順 8.](#)に記載しております。

請求書登録時の適格請求書発行事業者登録番号の確認方法

CSP 上の請求書画面にて、設定された適格請求書発行事業者登録番号が表示されていることを確認可能です。

顧客を選択

オーキッド ABC 株式会社

請求書 #2023030103 [戻る](#)

一般情報

請求書# 2023030103
請求書日付 23/03/01
支払条件 なし
発送日 23/03/01
通貨 JPY
配送番号 なし
ステータス 承認待ち
配送条件 なし
法定請求書 [ダウンロード](#)
画像スキャン なし
サプライヤーメモ なし
添付書類 なし

請求先および発送先

サプライヤー Coral Peony co.

請求元 コーラルピオニー 株式会社
〒107-6218
東京都港区赤坂9-7-1ミッドタウン
ワー18F
Japan

支払先 コーラルピオニー 株式会社
〒107-6218
東京都港区赤坂9-7-1ミッドタウン
ワー18F
Japan

発送元 コーラルピオニー 株式会社
〒107-6218
東京都港区赤坂9-7-1ミッドタウン
ワー18F
Japan

銀行名: 三菱UFJ銀行

受取人氏名: コーラルピオニー 株式会社

銀行口座番号: ***1234

銀行コード: ***5045

登録番号 T1234567890123

顧客 オーキッド ABC 株式会社

請求先住所 107株式会社
〒150-0012
東京都渋谷区広尾
Japan

請求書送付先_宛名 なし




CSP 利用サプライヤー向け：法定請求書のダウンロード

法定請求書をダウンロードする方法は以下の2種類ございます。

- 個別の請求書ごとに PDF ファイルでダウンロードする方法
- 複数の法定請求書を zip ファイルでダウンロードする方法

個別の請求書ごとに PDF ファイルでダウンロードする方法

発行済みの請求書を CSP 上で確認すると、法定請求書のダウンロードリンクと  JP のマークが表示されます。

ダウンロードリンクを押下して、ブラウザから PDF ファイルをダウンロードします。



The screenshot shows the Coupa Supplier Portal interface. At the top, there is a navigation bar with links for Home, Profile, Invoices, Service/Time Sheet, ASN, Invoices (highlighted), Catalog, Payments, Performance, Views, Add-ons, and Settings. Below the navigation bar, there is a breadcrumb trail: Invoices > Request Item Details > Payment Receipts. A customer selection dropdown is set to 'オーキッド ABC 株式会社'. The main heading is '請求書 #20230301 戻る'. There are two main sections: '一般情報' (General Information) and '請求先および発送先' (Requestor and Shipping Address). The '一般情報' section lists details such as Invoice # (20230301), Invoice Date (23/03/01), Payment Terms (なし), Issue Date (23/03/01), Currency (JPY), Tracking Number (なし), Status (承認待ち), Shipping Terms (なし), and a highlighted '法定請求書 ダウンロード' (Legal Invoice Download) link. The '請求先および発送先' section lists the Supplier (Coral Peony co.), Requestor (コーラルピオニー 株式会社), Billing Address (〒107-6218 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー18F Japan), and Shipping Address (same as billing address). It also includes Bank Information: Bank Name (三菱UFJ銀行), Recipient Name (コーラルピオニー 株式会社), Bank Account Number (***1234), Bank Code (***5045), and Registration Number (T1234567890123). The Customer is listed as 'オーキッド ABC 株式会社' and the Requestor Address as '107株式会社 〒150-0012'.

項目	内容
請求書#	20230301
請求書日付	23/03/01
支払条件	なし
発送日	23/03/01
通貨	JPY
配送番号	なし
ステータス	承認待ち
配送条件	なし
法定請求書	ダウンロード
画像スキャン	なし
サプライヤーメモ	なし
添付書類	なし

項目	内容
サプライヤー	Coral Peony co.
請求元	コーラルピオニー 株式会社 〒107-6218 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー18F Japan
支払先	コーラルピオニー 株式会社 〒107-6218 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー18F Japan
発送元	コーラルピオニー 株式会社 〒107-6218 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウンタワー18F Japan
銀行名	三菱UFJ銀行
受取人氏名	コーラルピオニー 株式会社
銀行口座番号	***1234
銀行コード	***5045
登録番号	T1234567890123
顧客	オーキッド ABC 株式会社
請求先住所	107株式会社 〒150-0012

複数の法定請求書を zip ファイルでダウンロードする方法

請求書一覧にて、ダウンロード対象を表示して、**エクスポート先** の配下にある法定請求書 (zip) を押下します。

実行ユーザー向けにメールにて zip ファイルが送信されます。

 TEST | 通知 0 | ヘルプ

ホーム プロファイル 発注 サービス/タイムシート ASN 請求書 カタログ 支払 業績 見積 アドオン 設定

請求書 請求明細項目 支払領収書

顧客を選択 オーキッド ABC 株式会社

請求書

請求書を作成 ⓘ

POからインボイスを作成 契約からインボイスを作成 空のインボイスを作成 クレジットメモの作成

エクスポート先 表示 すべて 検索

エクスポート先	ステータス	発注書 #	税込金額	未回答コメント	クレーム理由	アクション
CSVブレード (現在の列)	承認待ち	JP0024728	2,200 JPY	いいえ		
Excel用CSV (現在の列)	承認待ち	JP0024727	4,400 JPY	いいえ		
Excel(現在の列)	承認待ち	JP0024726	1,100 JPY	いいえ		
法定請求書(zip)	承認待ち	JP0024726	1,100 JPY	いいえ		

ページ内件数 15 | 45 | 90

SAN 利用サプライヤー向け：適格請求書発行事業者登録番号の設定方法

SAN(Supplier Actionable Notification)のみを利用するサプライヤーは、バイヤーから発注書を受領して請求書を作成するタイミングで適格請求書発行事業者登録番号を設定可能です。

SAN 利用サプライヤーの登録番号設定手順

1. バイヤーから受領した発注書メールの **請求書を作成** を押下します。
添付は Coupa を経由してバイヤーから送信されるメールサンプルです。

提供元 

 Coupa, Inc.発注書 #30932


注文のまとめ

日付 23/03/02
POの合計 400 JPY
配送条件 Standard
支払条件 Net 30
連絡先 

[注文を管理](#) [請求書を作成](#)

以下の注文の詳細

 POの受信確認  出荷追跡を追加  コメントを追加

- 表示された請求書作成画面にて登録番号の設定がないこと、または変更前の登録番号が表示されていることを確認します。
添付の例では登録番号が未設定のため、登録番号欄に選択肢が表示されません。
- 請求元住所横の  を押下します。

デジター ABC 株式会社の注文などをCoupaで管理 アカウントを作成

[サインアウト](#)

請求書を作成 作成

一般情報

- 請求書# ✓
- 請求書日付 
- 支払条件 Net 30
- 納品日 
- 通貨
- 配送番号
- ステータス ドラフト
- 画像スキャン No file selected.
- サプライヤーメモ

添付書類  追加 [ファイル](#) | [URL](#) | [テキスト](#)


送信元

- サプライヤー White Peony co.
- 請求元住所 
ホワイト ピオニー 株式会社
〒107-6218
13港区赤坂9-7-1ミッドタウンタワー
18F
Japan
- 支払先住所 
ホワイト ピオニー 株式会社
〒107-6218
13港区赤坂9-7-1ミッドタウンタワー
18F
Japan
- 発送元住所 
ホワイト ピオニー 株式会社
〒107-6218
13港区赤坂9-7-1ミッドタウンタワー
18F
Japan


- 表示された請求元住所を選択してくださいのポップアップ画面にて、
新規支払先を作成 を押下します。

請求元住所を選択してください✕

ホワイト ピオニー 株式会社
〒107-6218
13港区赤坂9-7-1ミッドタウンタワー
18F
Japan



✓ 選択

キャンセル 新規支払先を作成 

- 表示された新規住所入力ポップアップ画面にて、必要情報を入力します。
会社情報セクションの国/地域で Japan を選択すると表示される法人番号欄には、13桁の法人番号を任意で登録できます。
SAN の初回利用時には本ポップアップ画面が開かれます。
- 税金登録情報のセクションにて、課税国/地域に日本を選択し、適格請求書発行事業者登録番号を入力します。

新規住所を入力

請求書に使用できるように支払先住所を作成し、希望する支払い方法の詳細を指定してください。請求書をオンラインで作成する場合、支払先の名称が役立ちます。

会社情報

サプライヤー ホワイト ビオニー 株式会社

* 国/地域 Japan

* 登録済みの会社の正式名称 ホワイトビオニー 株式会社

法人番号 1234567890123

住所

支払先の名前 ホワイト ビオニー 株式会社

* 住所1 赤坂9-7-1

住所2 ミッドタウンタワー18F

* 市区町村 港区

都道府県 東京都 - 13

* 郵便番号 107-6218

推奨言語 日本語

税務登録情報

課税国/地域 Japan

登録番号 T1234567890123

クロスボーダー請求書用 でない

7. 任意で後続の項目を入力します。

8. **作成および使用** を押下して、新規住所の入力画面を終了します。

新規住所を入力

住所

支払先の名前

*住所1

住所2

*市区町村

都道府県

*郵便番号

推奨言語

税務登録情報

課税国/地域

登録番号

クロスボーダー請求書用
でない

バンキング情報

注意：（「*」付きで）表示されている場合、基準に準拠した請求書の発行にはバンキング情報が必須です。そうでない場合、ここではバンキング情報は不要で、非公開のままになります

銀行名:

受取人氏名:

銀行口座番号:

銀行コードタイプ:

銀行コード:

IBAN:

SWIFTコード:

キャンセル **作成および使用**

- 請求書作成画面にて、設定した適格請求書発行事業者登録番号が表示されます。なお、一度設定した登録番号は次回以降も利用可能です。
- 送信元セクションの請求元住所、支払先住所、発送元住所にはそれぞれ今回登録した住所を選択します。

[サインアウト](#)

インボイス番号SAN_20230302_1 [編集](#)

一般情報

- 請求書#
- 請求書日付
- 支払条件 Net 30
- 納品日
- 通貨
- 配送番号
- ステータス ドラフト
- 画像スキャン No file selected.
- サプライヤメモ

添付書類 追加 [ファイル](#) | [URL](#) | [テキスト](#)

送信元

- サプライヤー White Peony co.
登録番号
- 請求元住所
ホワイトピオニー 株式会社
ホワイト ピオニー 株式会社
〒107-6218
13港区赤坂9-7-1ミッドタウンタワー
18F
Japan
1234567890123
- 支払先住所
ホワイトピオニー 株式会社
ホワイト ピオニー 株式会社
〒107-6218
13港区赤坂9-7-1ミッドタウンタワー
18F
Japan
- 銀行名: 三菱UFJ
受取人氏名: Test
銀行口座番号: ***4123
ルーティングナンバー: ***5045
- 発送元住所
ホワイトピオニー 株式会社
ホワイト ピオニー 株式会社
〒107-6218
13港区赤坂9-7-1ミッドタウンタワー
18F
Japan

- 通常の手続きと同様に請求書の必要事項を入力して、承認/提出します。

SAN 利用サプライヤー向け: 法定請求書のダウンロード

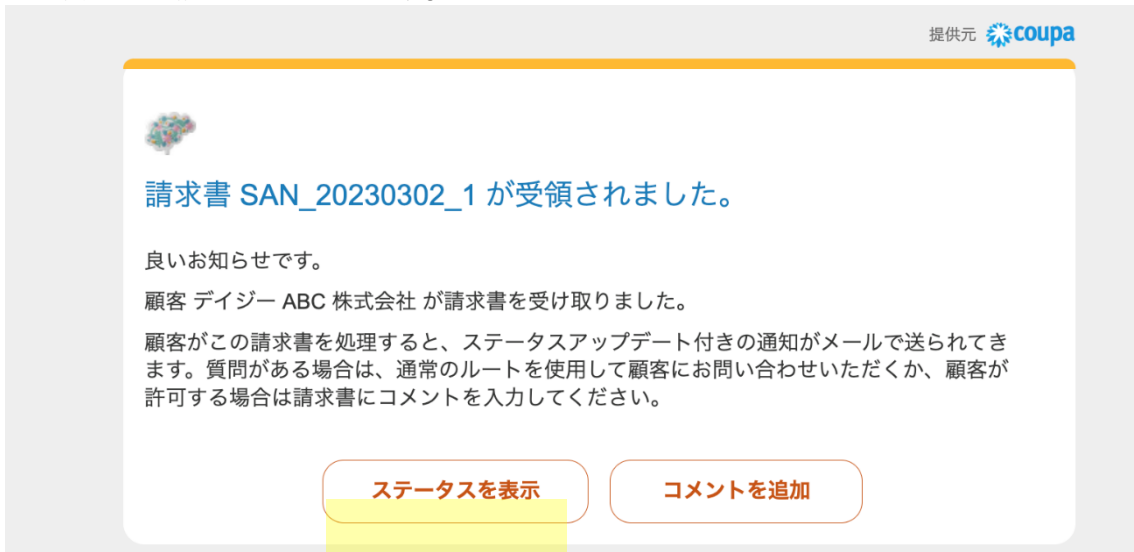
SAN 利用サプライヤーは個別の請求書ごとに画面ブラウザから PDF 形式の法定請求書をダウンロード可能です。


対象の請求書を選択する一覧画面は、請求書の承認/提出直後に表示されます。バイヤーから送信される受領通知のメールからもアクセス可能です。

受領通知のメールから請求書一覧画面にアクセスする場合

受領通知のメールに表示される **ステータスを表示** を押下します。

添付の例はサプライヤーが提出した請求書をバイヤーが受領したタイミングで、サプライヤー向けに送信されるメールです。



提供元 

請求書 **SAN_20230302_1** が受領されました。

良いお知らせです。

顧客 デイジー ABC 株式会社 が請求書を受け取りました。

顧客がこの請求書を処理すると、ステータスアップデート付きの通知がメールで送られてきます。質問がある場合は、通常のルートを使用して顧客にお問い合わせいただくか、顧客が許可する場合は請求書にコメントを入力してください。

ステータスを表示 **コメントを追加**

個別の請求書ごとの pdf ファイルのダウンロード手順

請求書の一覧画面にて請求書#を押下して、該当の請求書を選択します。



請求書


[サインアウト](#)

請求書を作成

[POからインボイスを作成](#) [契約からインボイスを作成](#) [空のインボイスを作成](#) [クレジットメモの作成](#)

請求書#	作成日	ステータス	発注書 #	税込金額	未回答コメント	クレーム理由	アクション
SAN_20230302_1	23/03/02	承認待ち	30932	440 JPY	いいえ		

ページ内件数 15 | 45 | 90

発行済みの請求書を確認すると、法定請求書のダウンロードリンクと  JPのマークが表示されます。

ダウンロードリンクを押下して、ブラウザから PDF ファイルをダウンロードします。

また、本画面では設定された登録番号が表示されていることを確認可能です。



[サインアウト](#)

請求書 #SAN_20230302_1

一般情報

請求書# SAN_20230302_1
請求書日付 23/03/02
支払条件 Net 30
発送日 23/03/02
通貨 JPY
配送番号 なし
ステータス 承認待ち
配送条件 なし
法定請求書 [ダウンロード](#)
画像スキャン なし
サプライヤーメモ なし
添付書類 なし

請求先および発送先

サプライヤー White Peony co.

請求元 ホワイトピオニー 株式会社
ホワイト ピオニー 株式会社
〒107-6218
13港区赤坂9-7-1ミッドタウンタワー
18F
Japan

法人番号 1234567890123

支払先 ホワイトピオニー 株式会社
ホワイト ピオニー 株式会社
〒107-6218
13港区赤坂9-7-1ミッドタウンタワー
18F
Japan

発送元 ホワイトピオニー 株式会社
ホワイト ピオニー 株式会社
〒107-6218
13港区赤坂9-7-1ミッドタウンタワー
18F
Japan

銀行名: 三菱UFJ

受取人氏名: Test

銀行口座番号: ***4123

ルーティングナンバー: ***5045

登録番号 T1234567890123

顧客 デイジー ABC 株式会社

請求先住所 1855 South Grant St
test
San Mateo, CA 94542
United States

発送先住所 〒105-0011



cXML で請求書を作成しているサプライヤー向け説明

cXML で請求書を作成するサプライヤーは以下の 2 点に対応する必要があります。

- 登録番号の設定
- 消費税計算方法変更に伴う cXML の変更

適格請求書発行事業者登録番号の設定

請求書に表示される適格請求書発行事業者登録番号を CSP に設定する必要があります。この設定は 23 年 10 月のインボイス制度施行前に行うことが可能です。

登録前の注意事項

設定作業を行う前に以下の点をご確認ください。

- 適格請求書発行事業者登録番号を自社経理部門等に確認して用意してください。
- 現在 cXML で利用している invoiceFrom、remitTo、shipFrom の addressID を確認して用意してください。
- 登録作業は、cXML 請求書連携が発生しない時間に行ってください。
- 顧客(バイヤー)企業ごとに Coupa 上の法人を分けている場合は、顧客ごとに行う必要があります。
- テスト環境で変更を行い、顧客と動作確認後に本番環境で設定変更することを強く推奨します。

ステップ 1: 既存の法人レコードの無効化

CSP にログインし、既存の法人レコードを無効化してください。

無効化しないと新しい法人レコードに同じ addressID を利用できません。また無効化しても作成済みの請求書には影響しません。

無効化の手順詳細は[こちら](#)です。

ステップ 2: 新しい法人と登録番号の設定

CSP にログインし、新しい法人レコードを登録してください。

登録手順の詳細は[こちら](#)です。

その際、下記について考慮してください。

- 「請求書送付元コード」に設定する内容は invoiceFrom の addressID となります。必ず設定してください。後で変更することはできないので誤って入力もしくは入力し忘れた場合はステップ 1 の無効化を行う必要があります。
- 「この住所を支払先に使用」「この住所を発送元に使用」にチェックした場合は、「請求書送付元コード」に設定した値を remitTo および shipFrom に利用できます。

法人設定時の「請求書送付元コード」設定画面

国/地域 日本

この住所を支払先に使用 *i*
 この住所を発送元に使用 *i*

税金登録番号を入力してください *i*

国/地域 日本

登録番号 T1234567890123

登録番号がありません

別の税IDを追加

適格請求書の発行事業者は登録番号にT+ 数字13桁の番号を入力してください。この番号は請求書に記載されます。

免税事業者の場合は何も入力しないでください。

その他

請求書送付元コード ABC

推奨言語 日本語

キャンセル 保存して続行

- 異なる addressID を remitTo に利用する場合は、法人登録後に支払先を追加し、支払先インテグレーションコードに remitTo の addressID を入力してください。
- 異なる addressID を shipFrom に利用する場合は、法人登録後に発送元を追加し、支払先インテグレーションコードに shipFrom の addressID を入力してください。

消費税計算方法変更に伴う cXML の変更

インボイス制度導入に伴う cXML 請求書の構造/フォーマットの変更はありません。バイヤー企業が考慮する必要があるのは、明細ごとの消費税額計算方法です。

Coupa 上の請求書消費税の計算方法

- cXML の請求書明細の消費税額は日本円に対して小数点以下 4 桁までの値を設定可能です。
- 明細単位の消費税額を税率ごとに合計し、税率ごとの消費税額合計金額に対して端数処理を行います。
- 端数処理の計算方法(四捨五入、切り上げ、切り捨て)は、顧客環境の設定に依存します。どの方法を設定しているかは顧客(バイヤー企業)にご確認ください。

cXML の消費税額設定方法

適格請求書の要件を満たす税率ごとに一回端数処理された請求書を cXML で作成するには以下の 2 つのオプションがあり、どちらにするか決定する必要があります。

オプション 1: Coupa で消費税の端数処理を行う

オプション 2: 自社システムで税率ごとの消費税端数処理を行い、それに基づき cXML を生成

オプション 1: Coupa で消費税の端数処理を行う

Coupa 上の消費税額は、明細ごとの消費税額(InvoiceDetailItem -> Tax -> TaxDetail -> TaxAmount)を元に以下のように計算されます。明細単位の消費税額を課税対象額*税率で端数処理せずに cXML で Coupa に送信すると、適格請求書の要件を満たす、税率ごとに一度の端数処理された消費税額が Coupa により自動計算されます。

以下は Coupa で税率ごとの消費税額を計算する例です。

例 1

内訳	課税対象額	税率	消費税額
明細 1	245 円	10%	24.5 円
明細 2	315 円	10%	31.5 円
税率ごと小計	560 円	10%	56 円=Round(24.5 円+31.5 円)
合計	税抜き金額	560 円	
	消費税額	56 円	
	税込み金額	616 円	

例 2

内訳	課税対象額	税率	消費税額
明細 1	245 円	10%	24.5 円
明細 2	315 円	10%	31.5 円
明細 3	245 円	8%	19.6 円
明細 4	315 円	8%	25.2 円
税率ごと小計	560 円	10%	56 円=Round(24.5 円+31.5 円)
	560 円	8%	45 円=Round(19.6 円+25.2 円)
合計	税抜き金額	1,120 円	
	消費税額	101 円	
	税込み金額	1,221 円	

※上記例は端数処理が四捨五入ないし切上げ設定の場合です。端数処理が切捨ての場合は、8%の消費税額 44 円、消費税額計 100 円、税込み金額 1,220 円となります。

オプション 2: 自社システムで税率ごとの消費税端数処理を行い、それに基づき cXML を生成

自社のシステムで計算した消費税を利用する場合は、自社で計算した税率ごとの消費税合計額と一致するように請求書明細の消費税額(InvoiceDetailItem -> Tax -> TaxDetail -> TaxAmount)を計算し、cXML で送信する必要があります。

以下は、自社で計算した税率ごとの消費税額から明細の税額を計算する例です。

例 1: 課税対象額見合いで税率ごとの消費税小計を按分後(下記例では消費税第 2 位まで)、最後の明細で調整する例

内訳	課税対象額	税率	消費税額
明細 1	298 円	10%	29.63 円 =Round(88 円*(298 円/885 円))
明細 2	311 円	10%	30.92 円 =Round(88 円*(311 円/885 円))
明細 3	276 円	10%	27.45 円 =88 円-(29.63 円+30.92 円)
税率ごと小計	885 円	10%	88 円 ※自社システムで計算した値
合計	税抜き金額	885 円	
	消費税額	88 円	
	税込み金額	973 円	

例 2: 課税対象額*税率で明細の消費税を計算後、最後の明細で税率ごとの消費税小計と調整する例

内訳	課税対象額	税率	消費税額
明細 1	298 円	10%	29.8 円 =298 円*10%
明細 2	311 円	10%	31.1 円 =311 円*10%
明細 3	276 円	10%	27.1 円 =88 円-(29.8 円+31.1 円)
税率ごと小計	885 円	10%	88 円 ※自社システムで計算した値
合計	税抜き金額	885 円	
	消費税額	88 円	
	税込み金額	973 円	

留意事項

- “InvoiceDetailLineIndicator isTaxInLine”は”yes”を設定してください。
- 新しい計算ロジックは、”InvoiceDetailRequestHeader invoiceDate”を基準に適用されます。この日付が 23 年 10 月 1 日以降の請求書には、税率ごとに一度の端数丸め処理ルールが適用されます。
- テスト環境で変更を行い、顧客と動作確認後に本番環境で新しいロジックをリリースしてください。顧客は環境ごとに計算方法の適用開始日を変更できます。例えば、テスト環境は 23 年 10 月 1 日ではなく、23 年 7 月 1 日以降の請求書はインボイス制度対応ロジックを適用、というような設定が可能です。
- 外貨の請求書が発生する場合は、円貨ベースでの消費税が必要です。この場合、alternateAmount および alternateCurrency を利用して円貨ベースでの消費税を送信できます。

cXML サンプル

下記は 2 明細の請求書サンプルです。明細単位の消費税額に小数点以下 4 桁まで日本円を入力できることがフォーマット上の変更点です。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>
<!DOCTYPE cXML SYSTEM "http://xml.cxml.org/schemas/cXML/1.2.020/InvoiceDetail.dtd">
<cXML version="1.2.020" xml:lang="en-US" timestamp="2023-10-20T00:00:00+09:00"
payloadID="xxxx.xxxx.xxx@demo.coupahost">
  <Header>
    <From>
      <Credential domain="DUNS">
        <Identity>SUPPLIER</Identity>
      </Credential>
    </From>
    <To>
      <Credential domain="DUNS">
        <Identity>BUYER</Identity>
      </Credential>
    </To>
    <Sender>
      <Credential domain="DUNS">
        <Identity>SUPPLIER</Identity>
        <SharedSecret>passwOrd</SharedSecret>
      </Credential>
      <UserAgent />
    </Sender>
  </Header>
  <Request deploymentMode="production">
    <InvoiceDetailRequest>
      <InvoiceDetailRequestHeader invoiceDate="2023-10-20T00:00:00+09:00" operation="new"
purpose="standard" invoiceOrigin="supplier" invoiceID="SAMPLE-JAPAN3">
        <InvoiceDetailHeaderIndicator />
        <InvoiceDetailLineIndicator isAccountingInLine="yes" isTaxInLine="yes" />
        <InvoicePartner>
          <Contact role="remitTo" addressID="100">
            <Name xml:lang="en-JP">Japan Supplier</Name>
          </Contact>
        </InvoicePartner>
        <InvoicePartner>
          <Contact role="invoiceFrom" addressID="100">
            <Name xml:lang="en">Japan SUPPLIER</Name>
          </Contact>
        </InvoicePartner>
        <InvoiceDetailShipping>
          <Contact role="shipFrom" addressID="100">
            <Name xml:lang="ja-JP">xxx</Name>
          </Contact>
          <Contact role="shipTo" addressID="353">
            <Name xml:lang="ja-JP">xxx</Name>
          </Contact>
        </InvoiceDetailShipping>
      </InvoiceDetailRequestHeader>
    </InvoiceDetailRequest>
  </Request>
</cXML>
```

```
</InvoiceDetailShipping>
<InvoiceDetailPaymentTerm payInNumberOfDays="30" percentageRate="0" />
</InvoiceDetailRequestHeader>
<InvoiceDetailOrder>
  <InvoiceDetailOrderInfo>
    <OrderReference>
      <DocumentReference payloadID="3130" />
    </OrderReference>
  </InvoiceDetailOrderInfo>
  <InvoiceDetailItem invoiceLineNumber="1" quantity="1.00">
    <UnitOfMeasure>EA</UnitOfMeasure>
    <UnitPrice>
      <Money currency="JPY">245</Money>
    </UnitPrice>
    <InvoiceDetailItemReference lineNumber="1">
      <ItemID>
        <SupplierPartID>ABC123</SupplierPartID>
        <SupplierPartAuxiliaryID>123ABC</SupplierPartAuxiliaryID>
      </ItemID>
      <Description xml:lang="ja-JP">Item description</Description>
    </InvoiceDetailItemReference>
    <SubtotalAmount>
      <Money currency="JPY">245</Money>
    </SubtotalAmount>
    <Tax>
      <Money alternateAmount="24.5" alternateCurrency="JPY" currency="JPY">24.5</Money>
      <Description xml:lang="ja-JP">tax</Description>
      <TaxDetail purpose="Japan-CT" category="CT" percentageRate="10" taxPointDate="2023-10-11T00:00:00+09:00">
        <TaxableAmount>
          <Money currency="JPY">245</Money>
        </TaxableAmount>
        <TaxAmount>
          <Money currency="JPY">24.5</Money>
        </TaxAmount>
        <Description xml:lang="ja-JP">tax</Description>
      </TaxDetail>
    </Tax>
  </InvoiceDetailItem>
</InvoiceDetailOrder>
<InvoiceDetailOrder>
  <InvoiceDetailOrderInfo>
    <OrderReference>
      <DocumentReference payloadID="3130" />
    </OrderReference>
  </InvoiceDetailOrderInfo>
  <InvoiceDetailItem invoiceLineNumber="2" quantity="1.00">
    <UnitOfMeasure>EA</UnitOfMeasure>
    <UnitPrice>
      <Money currency="JPY">315</Money>
    </UnitPrice>
```

```
<InvoiceDetailItemReference lineNumber="2">
  <ItemID>
    <SupplierPartID>XYZ</SupplierPartID>
    <SupplierPartAuxiliaryID>123XYZ</SupplierPartAuxiliaryID>
  </ItemID>
  <Description xml:lang="ja-JP">Item description2</Description>
</InvoiceDetailItemReference>
<SubtotalAmount>
  <Money currency="JPY">315</Money>
</SubtotalAmount>
<Tax>
  <Money alternateAmount="31.5" alternateCurrency="JPY" currency="JPY">31.5</Money>
  <Description xml:lang="ja-JP">tax</Description>
  <TaxDetail purpose="Japan-CT" category="CT" percentageRate="10" taxPointDate="2023-10-
11T00:00:00+09:00">
    <TaxableAmount>
      <Money currency="JPY">315</Money>
    </TaxableAmount>
    <TaxAmount>
      <Money currency="JPY">31.5</Money>
    </TaxAmount>
    <Description xml:lang="ja-JP">tax</Description>
  </TaxDetail>
</Tax>
</InvoiceDetailItem>
</InvoiceDetailOrder>
<InvoiceDetailSummary>
  <SubtotalAmount>
    <Money currency="JPY"></Money>
  </SubtotalAmount>
  <Tax>
    <Money alternateAmount="56" alternateCurrency="JPY" currency="JPY">56</Money>
    <Description xml:lang="ja-JP">tax</Description>
    <TaxDetail purpose="Japan-CT" category="CT" percentageRate="10" taxPointDate="2023-10-
11T00:00:00+09:00">
      <TaxableAmount>
        <Money currency="JPY">560</Money>
      </TaxableAmount>
      <TaxAmount>
        <Money currency="JPY">56</Money>
      </TaxAmount>
      <Description xml:lang="ja-JP">tax</Description>
    </TaxDetail>
  </Tax>
  <GrossAmount>
    <Money currency="JPY">616</Money>
  </GrossAmount>
  <InvoiceDetailDiscount>
    <Money currency="JPY">0</Money>
  </InvoiceDetailDiscount>
  <NetAmount>
```

```
<Money currency="JPY">560</Money>  
</NetAmount>  
<DueAmount>  
<Money currency="JPY">616</Money>  
</DueAmount>  
</InvoiceDetailSummary>  
</InvoiceDetailRequest>  
</Request>  
</cXML>
```

FAQ

Q1: 当社は免税事業者です。この場合特別な設定が必要でしょうか？

回答: 免税事業者の場合は、法人を設定する際に登録番号をブランクのままにしてください。特別な事前準備は不要です。

Q2: 登録番号の設定は、2023年10月1日以前に行っても良いのでしょうか？

回答: はい。インボイス制度施行前に行っても問題ありません。

Q3: 免税事業者から課税事業者になりました。どうすれば良いのでしょうか？

回答: 本書に従い登録番号の設定を行ってください。

Q4: 当社は外貨での国内取引があります。この場合、消費税は円貨で記載する必要がありますが、Coupaでは対応していますか？

回答: 対応しています。通貨がJPY以外の場合は、サプライヤーは円への換算レートの入力が必須になります。換算レートに基づき Coupa が自動的に円貨での消費税を算出します。

Q5: 請求書は法定期間保存され、いつでもPDFにダウンロード可能でしょうか？

回答: バイヤー企業(買手)が Coupa の利用を解約すると、そのバイヤーとの取引で生成された請求書はダウンロードできなくなります。ですので、定期的に請求書PDFをダウンロードすることを推奨します。なお、ダウンロードした請求書の保存は自社の電子帳簿保存法に準拠した事務処理規定に則り保管してください。

Q6: 返還適格請求書には対応していますか？

回答: クレジットメモが返還適格請求書に該当します。